

ある秋の日



岡山県にある蒜山高原

ここは約 100 万年前は湖の底だったといわれています。

火山活動により湖が干上がり広大な土地がひろがったそうです。

現在では稲作や蕎麦の栽培など農業が盛んな地域となっています。

西日が差す中、真っ直ぐ続く田舎道が目を引き望遠レンズで撮影しました。

使用レンズ Nikon AF-S NIKKOR 70-200mm F2.8G ED VR II



岡山県にある曹源寺

ここはアメリカやフランスなどから禅を学びにくる方がいる全国的に珍しいお寺。
修行されている方々がいつも手入れをされていてとても綺麗な場所です。

11月の終わりごろにはモミジが赤く染まり幻想的な景色が広がります。

ここで撮影する時は少し薄暗い場所なので三脚を使用し ISO 感度を上げる必要がありました。

設定 ISO320 F11 焦点距離 50mm



兵庫県にある高山寺

撮影した時期は少し早く若干緑色が残る紅葉

落葉すると通路が一面赤色に染まり、まるでレッドカーペットのような景色が広がります。



岡山県にある岡山県営総合運動公園にある楓並木。
岡山県最大のマラソン大会「おかやまマラソン」が開催される時期に見ごろを迎えるので、
この楓並木には大勢のランナーが行き来します。



兵庫県にある安国寺

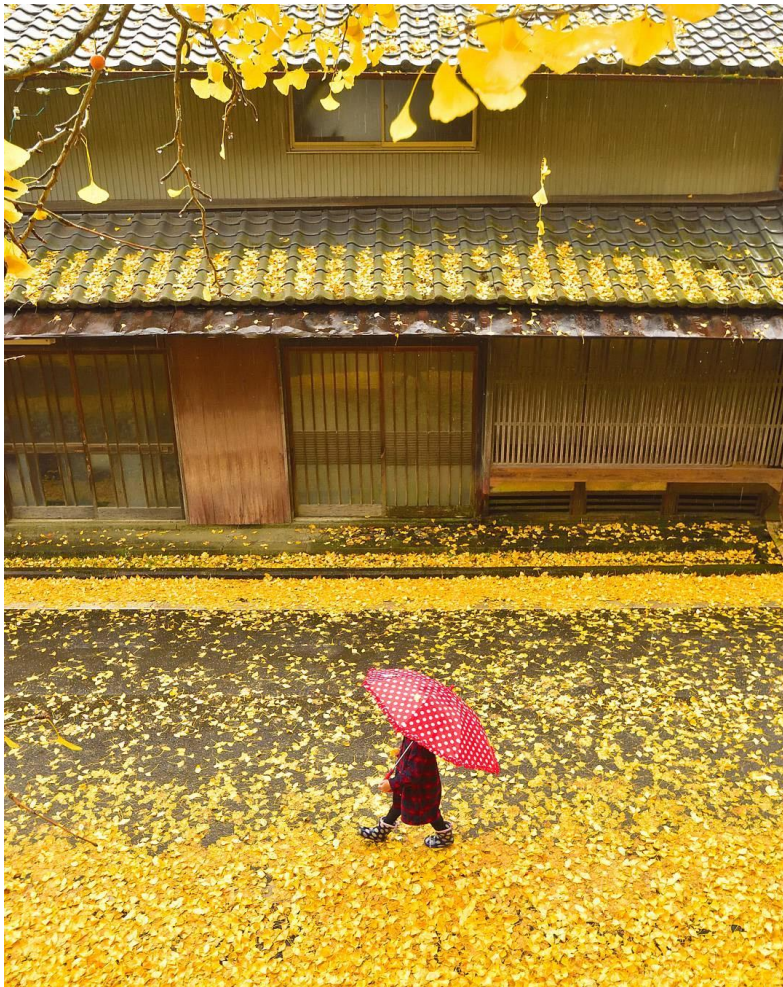
11月の初旬から中頃にかけて、ドウダンツツジが赤く染まりまるで燃えるような紅葉になります。この紅葉を見るために全国からたくさんの方が訪れ、多いときは50mほどの行列になることもあります。



兵庫県にある播磨中央公園のラクウショウ並木

11 月中頃に見ごろを迎えます。見ごろが過ぎても落ち葉が絨毯のように広がり一面オレンジ色の世界になります。

撮影は望遠レンズを使用しています。



香川県にある岩部八幡神社

樹齢 1300 年を超える大きな銀杏の木から落ちた葉っぱは道を黄色に染め上げます。

神社の境内が少し高い位置にあり道路の上から撮影することが可能です。

広角レンズを使用しています。

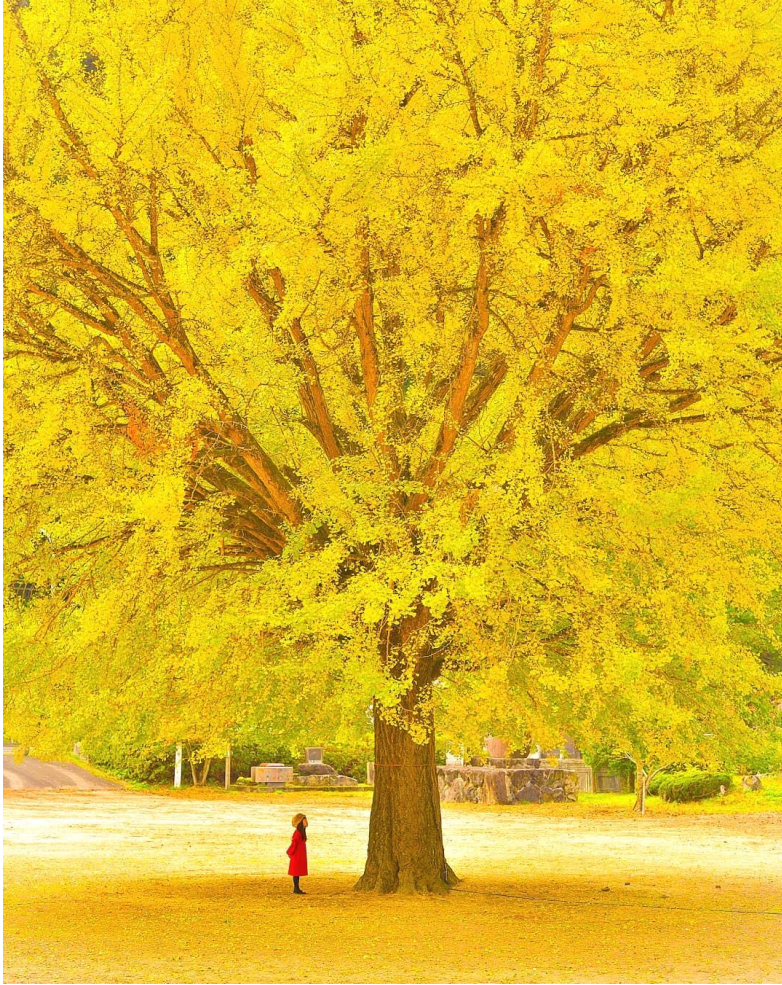


鳥取県にある江府町民総合体育館の銀杏並木
車で体育館の近くを走っていると目を引く銀杏並木がありおもわず引き返し撮影をしました。



広島県にある豊国神社

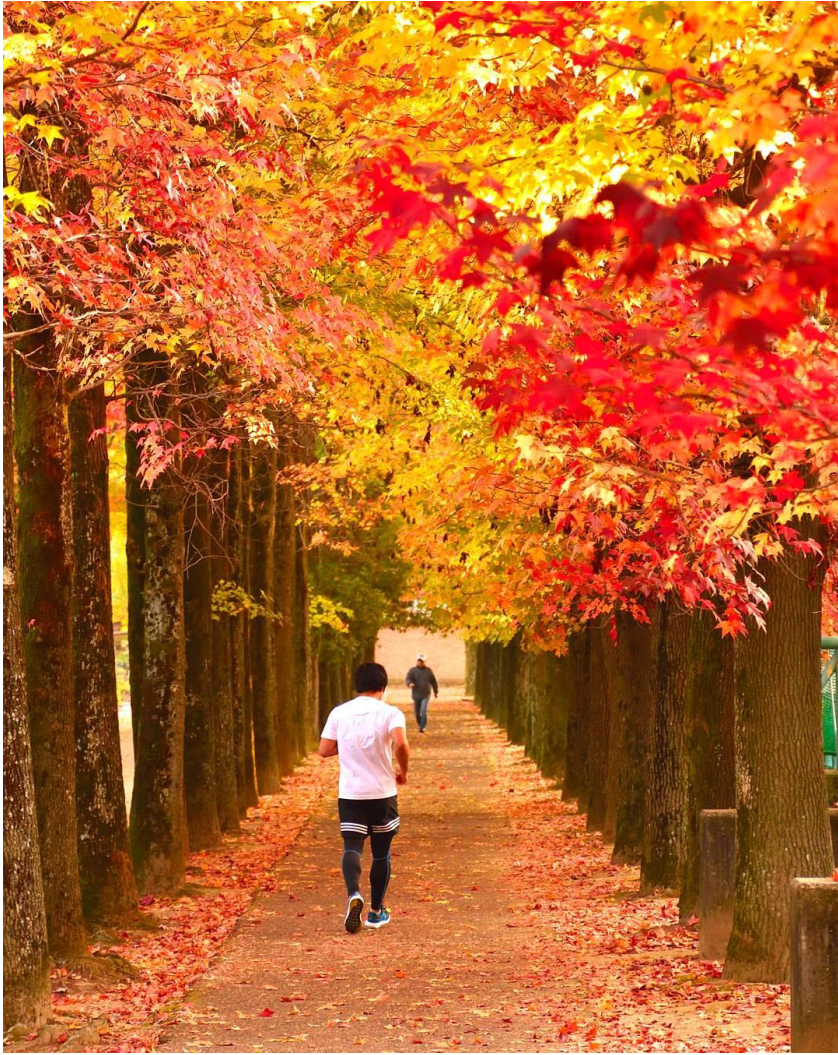
神社の外に大きな銀杏の木があり、ピカピカに磨かれた床が黄色の銀杏を映し出します。
撮影ポイントは床にカメラを置いてローアングルで撮影することです。



鳥取県にある旧日野上小学校の大銀杏

廃校になった小学校の校庭にひときわ目立つ大きな銀杏の木があります。

撮影ポイントは、脚立などを使いなるべく高い位置から望遠レンズを使用することです。



岡山県にある岡山県営総合運動公園にある楓並木。

岡山県最大のマラソン大会「おかやまマラソン」が開催される時期に見ごろを迎えるので、この楓並木には大勢のランナーが行き来します。

撮影・文 梶原憲之 (Instagram ID : kaji_nori06)